

第27回（令和5年度）下水道用管路資器材研修会 開催要領

1. 主 催：公益社団法人 日本下水道協会
2. 共 催：北海道地方下水道協会、宮城県下水道協会、新潟県下水道協会、愛知県下水道協会、静岡県下水道協会、石川県下水道協会、広島県下水道協会、香川県下水道協会、福岡県下水道協会、鹿児島県下水道協会
3. 協 賛：下水道用管路資器材製造者団体等
4. 研修案内：会場案内図は別紙参照
各会場とも、車での来場はご遠慮下さい。（可能な場合は案内図に明示します。）
5. 参加対象：本会会員（正会員・準会員及び賛助会員）と下水道に係る「設計会社、施工会社及び維持管理会社」の職員
6. 募集人員：各会場募集定員

（中日本地区）

会場都市	期 日	会 場	下 水 道 用 資 器 材 名
静 岡	令和5年 9月11日 (月)	ツインメッセ静岡 南館大展示場A 静岡市駿河区曲金3-1-10 Tel.054-285-3111 (募集定員 100名)	①硬質塩化ビニル管 ②ポリエチレン管 ③硬質塩化ビニル製管更生材 (SPR、SPR-SE、オメガライナー) ④鉄製機能強化ふた ⑤ボックスカルバート (RC・PC・HTC ボックス) ⑥耐食性コンクリート製品 (ビックリート製品)

7. 研修資器材紹介

中日本会場（静岡）

製 品 名	工 業 会	資 器 材 紹 介
鉄製機能強化ふた	次世代型高品位グラウンドマンホール推進協会	長寿命に優れ高度な安全性能を保有するマンホール蓋
硬質塩化ビニル製管更生材 (SPR、SPR-SE、オメガライナー)	日本 SPR 工法協会	老朽した既設管内に硬質塩化ビニル製プロファイルで更生管を製管。非開削で通水施工が可能
耐食性コンクリート製品 (ビックリート製品)	ビックリート製品協会	硫黄酸化細菌の活動を抑制するビック剤を混入し腐食環境Ⅲ種に対応したコンクリート製品
ボックスカルバート (RC・PC・HTC ボックス)	日本 PC ボックスカルバート製品協会	PC 構造でひび割れの発生がなく耐久性・耐震性・水密性に優れる
ポリエチレン管	下水道用ポリエチレン管・継手協会	下水道整備や更新事業において耐震性に優れ、長期間安定した管を構築する
硬質塩化ビニル管	塩化ビニル管・継手協会	可とう継手を使用して管路の耐震性を強化し、かつ資源循環型社会に適合した合成樹脂管

8. 時間割

(2) 静岡会場時間割

9:00～	受付	
9:30～	開会挨拶	地方(県)下水道協会本会等
9:40～	(屋内研修) ①塩化ビニル管・継手協会(硬質塩化ビニル管) ②下水道用ポリエチレン管・継手協会(ポリエチレン管) 移動(5分)	製造者団体 製造者団体
10:25～	(屋外研修) ①塩化ビニル管・継手協会(硬質塩化ビニル管) ②下水道用ポリエチレン管・継手協会(ポリエチレン管) 移動(5分)	製造者団体 製造者団体
11:30～	(屋外研修) ①②の認定製品使用に伴う計画・施工等の詳細説明分科会	製造者団体
11:50～	昼食・認定工場制度のDVD放映(40分)	
12:30～	(屋内研修) ③日本SPR工法協会(硬質塩化ビニル製管更生材:SPR、SPR-SE、オメガライナー) ④次世代型高品位グラウンドマンホール推進協会(鋳鉄製機能強化ふた) 移動(5分)	製造者団体 製造者団体
13:15～	(屋外研修) ③日本SPR工法協会(硬質塩化ビニル製管更生材:SPR、SPR-SE、オメガライナー) ④次世代型高品位グラウンドマンホール推進協会(鋳鉄製機能強化ふた) 移動(5分)	製造者団体 製造者団体
14:20～	(屋外研修) ③④の認定製品使用に伴う計画・施工等の詳細説明分科会	製造者団体
14:40～	(屋内研修) ⑤日本PCボックスカルバート協会(ボックスカルバート:RC・PC・HTCボックス) ⑥ビクリート製品協会(耐食性コンクリート製品:ビクリート製品) 移動(5分)	製造者団体 製造者団体
15:25～	(屋外研修) ⑤日本PCボックスカルバート協会(ボックスカルバート:RC・PC・HTCボックス) ⑥ビクリート製品協会(耐食性コンクリート製品:ビクリート製品) 移動(5分)	製造者団体 製造者団体
16:30～	(屋外研修) ⑤⑥の認定製品使用に伴う計画・施工等の詳細説明分科会	製造者団体
17:10～	閉会	

9. 参加費：無料（昼食は、日本下水道協会でご用意します。）ただし、駐車場料金は自己負担です。

10. 受講証明書：CPDS受講証明書・研修受講証明書を発行します。ただし一人の方が両方の証明書を希望することはできません。

(一社)全国土木施工管理技士会連合会・継続学習制度（CPDS） 学習履歴申請
：当研修会は(一社)全国土木施工管理技士会連合会へ学習プログラム登録をしますので、CPDS加入者の方は学習履歴申請が可能予定です。

参加申込書のCPDS受講証明書・研修受講証明書欄の「要」に○印をつければ受講証明書を発行します。

会場	登録番号	会場	登録番号	会場	登録番号	会場	登録番号
仙台		札幌		新潟		横浜	
静岡		名古屋		金沢		大阪	
高松		広島		鹿児島		福岡	

11. 申込方法：参加申込書に必要事項を記入し、FAXかメールで申込み下さい。

参加証を発行しますので、当日会場受付へ提示して下さい。

なお、参加申込書により受付名簿を作成いたしますが、講演企業へ提供する場合は、同意があった方のみ提示いたします。

申込期限

会場	締め切り (R5年)	会場	締め切り (R5年)	会場	締め切り (R5年)	会場	締め切り (R5年)
仙台	7月31日	札幌	8月2日	新潟	8月9日	横浜	8月10日
静岡	8月31日	名古屋	8月22日	金沢	9月7日	大阪	9月8日
高松	9月26日	広島	9月27日	鹿児島	10月4日	福岡	10月5日

：申込書送信先： (株)フラワー FAX : 03-3614-4880

Mail : nakazawa@flower-print.co.jp

担当 清水 TEL 03-3614-4844

12. 問合せ先：(公社)日本下水道協会 技術部 規格検査課

担当 岩本、佐藤 (英)

〒101-0047 東京都千代田区内神田 2-10-12 (内神田すいすいビル)

TEL 03-6206-0946

FAX 03-6206-0796

第27回（令和5年度）下水道用管路資器材研修会 参加申込書

令和5年 月 日

(公社)日本下水道協会 行
 (FAX 03-3614-4880)
 (Mail : nakazawa@flower-print.co.jp)

〒
 住所.....
 団体名.....
 TEL..... FAX.....
 担当者名.....

下記のとおり、参加を申込みます。
 また参加者の下記事項を講演企業へ提供することについては、以下の回答のとおりとする。

回答：出席者情報を講演企業へ提供することについて、 同意する 同意しない。

記入例： 同意する 同意しない 未記入の場合は同意といたします。

記

I. 参加会場（該当する番号に○印をつけて下さい。）

- ①仙台 ②札幌 ③新潟 ④横浜 ⑤静岡 ⑥名古屋
 ⑦金沢 ⑧大阪 ⑨高松 ⑩広島 ⑪鹿児島 ⑫福岡

II. 参加証

- ：複数名及び複数会場を申し込む場合は、本用紙を複写願います。
- ：当参加証はハガキに貼って、返信します。

住 所	〒.....		
フリガナ 団体名		
フリガナ 参加者氏名		
電話番号		
CPDS受講証明書	要	不要	
研修受講証明書	要	不要	
車でのご来場	有・無	:	台
認定製品 で確認し たい事項		

印は1つだけにご記入ください

III. 申込書送信先 (株)フラワー FAX 03-3614-4880

Mail : nakazawa@flower-print.co.jp

ファックス・メールにて申込下さい。 担当：清水 TEL 03-3614-4844

会場案内図

静岡会場：ツインメッセ静岡 南館
〒422-8006 静岡県静岡市駿河区曲金3丁目1-1
TEL 054-285-3111



車で来場の場合、駐車料金は自己負担をお願いします。